独日法律家協会(DJJV) 日本比較法研究所(中央大学)

債権法改正に関する比較法的検討 一 日独法の視点から 一

■日 時: 2014年2月21日(金)・22日(土) 9時30分開場、10時開始

■場 所: ドイツ文化会館(東京・赤坂) 〇AGホール

プログラム

2月21日(金)10:00~17:10

10:00~ 開会式

10:50~12:20 セッション1:債権法改正に関する概観

報告:奥田昌道(前最高裁判事)・ビルギット・グルントマン(前ドイツ連邦司法省事務次官)

コメンテーター:柏木昇(中央大学) 司会:新井誠(中央大学)

【昼休み 12:20~13:50】

13:50~15:20 セッション2:債務不履行法制

報告:山本豊(京都大学)・ステファン・ローレンツ(ミュンヘン大学)

コメンテーター: 滝沢昌彦(一橋大学) 司会: 笠井修(中央大学)

【休憩 15:20~15:40】

15:40~17:10 セッション3:債権譲渡法制

報告:池田真朗 (慶應義塾大学)・モーリッツ・ベルツ (フランクフルト大学)

コメンテーター:遠藤研一郎(中央大学)司会:伊藤壽英(中央大学)

2月22日(土)10:00~17:30

10:00~11:30 セッション4:消費者法と債権法改正

報告:松本恒雄(独立行政法人国民生活センター)・カール・リーゼンフーバー(ボーフム大学)

コメンテーター:執行秀幸(中央大学) 司会:山口成樹(中央大学)

【昼休み 11:30~13:00】

13:00~14:30 セッション5:人的担保と保証人保護

報告:山野目章夫(早稲田大学)・マティアス・ハーベルザック(ミュンヘン大学)

コメンテーター:小林明彦(中央大学) 司会:古積健三郎(中央大学)

【休憩 14:30~14:50】

14:50~16:20 セッション6:継続的契約の終了

報告:高田淳(中央大学)・ マーク-フィリップ・ヴェラー(フライブルグ大学)

コメンテーター: 升田純(中央大学) 司会: 古積健三郎(中央大学)

16:20~17:20 総括:

コメンテーター:筒井健夫(法務省民事局)・マーク・デルナウア(中央大学)

総括:新井誠(中央大学)

17:20~17:30 閉会の辞

協 力:ドイツ学術交流会(DAAD)

助 成:公益財団法人社会科学国際交流江草基金 野村財団 ロバート・ボッシュ財団